

訪問看護ステーションにおける事務作業の現状と課題

- 請求業務を含む事務処理、記録の管理、オンコールなどほとんどすべての作業を訪問看護ステーションで実施。
- 利用者宅にカルテを持参し、メモを取り、ステーションで記録を再作成・入力。報告書等は同じ情報の転記が多い。



- 事務員の雇用など事務処理経費が高い。
- 頻回にオンコール当番があるなど、本来の訪問看護以外の業務が増大し、サステナビリティが損なわれている。



請求業務、記録作成等の事務作業を外部化して効率的に事務処理を実施できないだろうか？

ネットワークセンターにおける 請求事務等支援事業のイメージ

診療報酬請求、介護報酬請求、
集計、業務分析などの情報処理
機能が期待される

